

墨田区のお知らせ

No.2063

2023年
(令和5年) 3/1

毎月1日・11日・21日発行

- ◆2面以降の主な内容
- 2・3面…新型コロナウイルス感染症の関連情報等
 - 4～6面…講座・教室・催し・募集
 - 7面…すこやかライフ
 - 8面…つながる すみだ人

ひと、つながる。
墨田区SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>

誰もが主役 挑戦・活躍・輝けるまち 未来の“すみだ”に投資する予算

令和5年度予算案

令和5年度予算案は「誰もが主役 挑戦・活躍・輝けるまち 未来の“すみだ”に投資する予算」と位置付け編成しました。今号1面では、予算案に計上した事業の一部をご紹介します。

なお、この予算案は、現在開会中の令和4年度墨田区議会定例会2月議会で審議されています。予算案の詳細は問い合わせるか、区ホームページをご覧ください。

[問合せ] 財政担当 ☎5608-6232



総額 1845億4400万円(+3.6%)

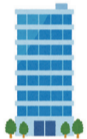
| | |
|--------------|--------------------|
| ▶一般会計 | 1268億7200万円(+3.4%) |
| ▶国民健康保険特別会計 | 282億3400万円(+5.3%) |
| ▶介護保険特別会計 | 226億7300万円(+1.9%) |
| ▶後期高齢者医療特別会計 | 67億6500万円(+6.2%) |

* ()内は、4年度当初予算と比べた増減率です。

まちづくり元年(未来への投資)関連事業への取組

■“産業共創”施設を錦糸町にオープン 1億9800万円

新産業を創出するための拠点となる施設を、錦糸町駅近くの「ヒューリック錦糸町コラボツリー」4階部分に整備します。



■八広児童館移設事業 6億5662万円

八広児童館を旧すみだ健康ハウスに移設します。また、児童館に併設する学童クラブを拡充し、待機児童の解消を図ります。



■とうきょうスカイツリー駅付近東武伊勢崎線高架化等の推進 47億3759万円

鉄道の高架化により、安全で円滑な交通機能を確認し、南北のまちの一体化を図ります。

■鐘ヶ淵周辺地区のまちづくり 7731万円

「鐘ヶ淵周辺地区まちづくり計画」に基づき、防災性を高めるまちづくりを進めます。

重点課題への取組

社会経済活動の回復

■生産性向上のための機器導入補助事業 1億8800万円

原油価格の高騰等により多大な影響を受けた中小企業のリスタートなど、持続的な発展を後押しするため、機器導入等に係る支援を行います。

▶工作機械等導入支援 ▶LED照明器具改修・設置等支援

DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

■LINE区公式アカウント導入による情報発信 241万円

LINE区公式アカウントを開設し、多くの区民に即時性のある、きめ細かい情報発信を行うことで、広報広聴機能の強化を図ります。



新型コロナウイルス感染症対策

■新型コロナウイルス感染症対策事業 9652万円

新型コロナウイルスの感染拡大防止や、医療提供体制の強化など、区民の安全確保に医療機関や関係機関と連携して取り組み、区民の「命」と「健康」を守ります。

▶墨田区発熱・コロナ相談センターの運営等 ▶疫学調査支援システムの運用等 ▶休日応急診療所における発熱外来の実施

SDGsの推進

■ゼロカーボンシティの実現に向けた取組 2813万円

区民・事業者・区が力を合わせて、環境にやさしい取組を加速させることで、カーボンニュートラルおよびSDGsの達成をめざします。



▶地球温暖化対策助成事業 ▶資源循環・地域連携促進補助金の創設

基本計画に掲げる、すみだの“夢”実現プロジェクトの推進

「暮らし続けたいまち」の実現

■墨田区版ネウボラの推進 5億4442万円

保健・子育て・教育の連携による「墨田区版ネウボラ」(妊娠前～おおむね18歳までの子育て期における切れ目のない支援)の実現に向けた各種関連事業を実施・拡充します。

■ひきこもり支援推進事業 930万円

ひきこもりで悩んでいる方やその家族からの相談を受け止め、本人が望む解決に向けて、伴走支援を行う体制を構築し、誰一人取り残さない地域共生社会の実現をめざします。

■校内スモールステップルームの設置拡充とスクールソーシャルワーカーの増員 2488万円

不登校の未然防止・段階的な教室復帰を目的に、校内スモールステップルームの支援員を全中学校に拡充配置するとともに、スクールソーシャルワーカーを増員します。

「働き続けたいまち」の実現

■大学と創る「ものづくりの未来」 450万円

千葉大学・区内ものづくり事業者等との公民学連携により、空き工場の改修や、職人技術のAI学習などを行います。



「訪れたいまち」の実現

■江戸に時めく2023 in すみだ 450万円

すみだゆかりの偉人、「勝 海舟」と「池波 正太郎」をキーワードに、他自治体と連携しながら、江戸から続く地域の歴史文化を学ぶ機会を創出します。

シティプロモーション戦略

■すみだタウンミーティングの強化 119万円

次世代を担う若者の視点を取り入れるため、若者を対象とした「タウンミーティング」を新たに開催します。

